

F1

Field Recorder

クイックガイド

ご使用になる前に
「安全上の注意／使用上の注意」を
必ずお読みください

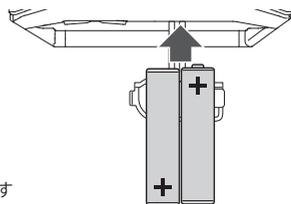
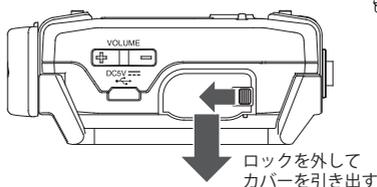
オペレーションマニュアルは
ZOOM の Web サイト (www.zoom.co.jp)
からダウンロードできます

© 2018 ZOOM CORPORATION

本マニュアルの一部または全部を
無断で複製／転載することを禁じます。

準備

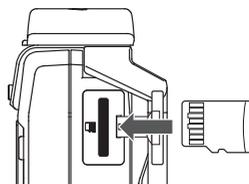
1. 電池カバーを取り外し、電池を入れる



HINT

専用の AC アダプター (AD-17) を使用することもできます。

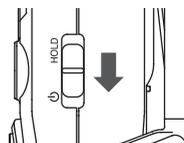
2. microSD カードスロットカバーを開け、microSD カードを差し込む



3. を 側にスライドし、電源を入れる

HINT

 を HOLD 側にスライドするとキー操作が無効になり、録音中の誤操作を防止できます。



4. 表示言語を設定する

言語の選択：  または  を押す

確定：  を押す



5. 日時を設定する

カーソル移動：  または  を押す

値の変更：  または  を押す

確定：  を押す



HINT

言語、日時の設定は後からメニュー画面で変更できます。

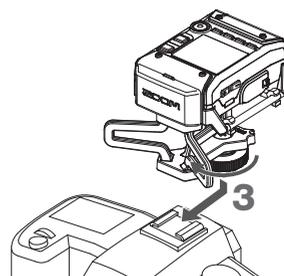
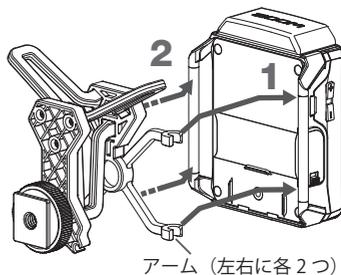
メニュー画面を表示するには、 を押しながら  を押します。

組み立て・接続

ショックマウント

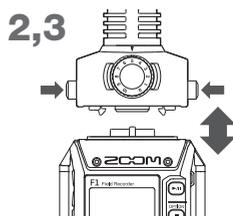
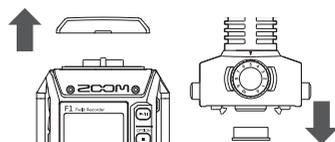
F1をデジタル一眼レフカメラにマウントしたときのノイズを軽減できます。

- 1.** **F1**のベルトループ部分のどちらか一方に、ショックマウントの2つのアームの先端を取り付ける
- 2.** もう一方のベルトループ部分に、残りのアームを1つずつ取り付ける
アームの弾力を利用して、少し曲げながら先端をベルトループに取り付けます。
- 3.** ショックマウントをカメラのアクセサリシューに差し込み、ネジを締めて固定する



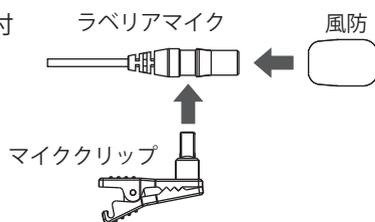
マイクカプセル

- 1.** **F1**とマイクカプセルに取り付けられている保護キャップを外す
- 2.** マイクカプセルの横にあるボタンを押しながら**F1**に取り付け、奥まで押し込む
- 3.** 取り外す場合は、マイクカプセルの横にあるボタンを押しながら本体から引き抜く

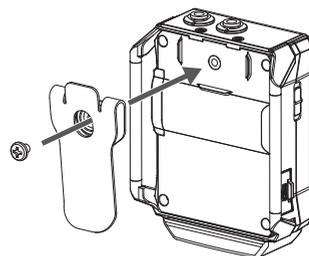


ラベリアマイク

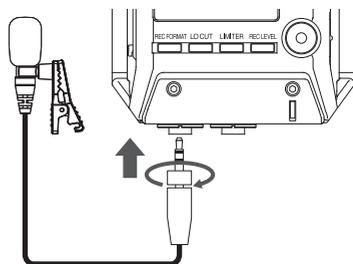
1. ラベリアマイクに風防とマイククリップを取り付ける



2. F1にベルトクリップをネジで取り付ける



3. [MIC/LINE IN] 端子にラベリアマイクを接続して、スクリューロックを締めて固定する



HINT

- ・ プラグインパワー対応マイクに電力を供給するには、**OPTION** を押しながら **PLUG IN POWER** を押して、「ON」を選択します。
- ・ [MIC/LINE IN] 端子にはスクリューロックのないマイクも接続できます。

入出力の設定

入力レベルの調節

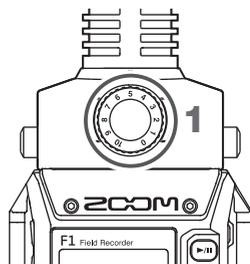
F1に入力する信号のレベルを調節します。

HINT

- ・ ピーク時のレベルが -12 dB 付近で維持されるように調節してください。
- ・ REC LED が点滅しているときは音がはずむ場合がありますので、入力レベルを下げてください。

■マイクカプセルの場合

1. マイクカプセルの  を回して入力レベルを調節する

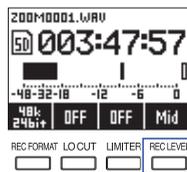


■ラベリアマイクの場合

1.  を押して、入力レベルを選択する

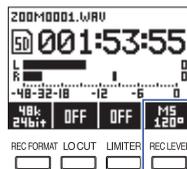
NOTE

- ・ 設定を変更するには、パラメータの拡大表示中に再度同じキーを押してください。
- ・ 入力レベルを自動調節したい場合は、「AUTO」を選択してください。



■ MS 方式のマイクカプセルのサイドマイクレベル（ステレオ幅）の調節

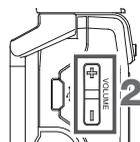
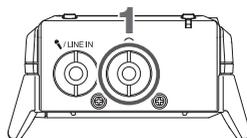
1. マイクカプセルを接続した状態で  を押して、サイドマイクレベルを選択する



■録音する音声のモニター

1. [PHONE OUT] 端子にヘッドフォンを接続する

2.  を押して音量を調節する



外部機器とのレベルの調節

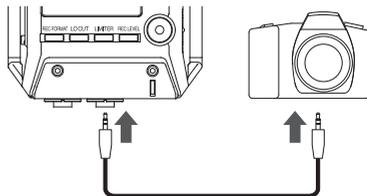
デジタル一眼レフカメラなどの、**F1**と接続する外部機器とのレベルを調節するために、テストトーンを再生します。

1. 外部機器の入力ゲインを最小にする

NOTE

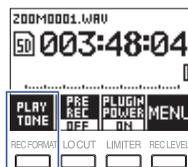
外部機器のオートゲインコントロール機能がオンになっている場合はオフにしてください。

2. 外部機器の外部マイク端子と、**F1**の [PHONE OUT] 端子をオーディオケーブルで接続する



3. **OPTION** を押しながらか **PLAY TONE** を押す

[PHONE OUT] 端子からテストトーンが再生されます。



NOTE

ヘッドフォンなどで音声をモニターしている場合は音量にご注意ください。

4. **+** / **-** を押してレベルを調節する

外部機器のオーディオメーター（レベルメーター）を確認しながら、音声信号のレベルが -6 dB を超えないように調節します。

5. 外部機器の入力ゲインを微調節する

外部機器のオーディオメーター（レベルメーター）を確認しながら、音声信号のレベルが -6 dB 程度になるように微調節します。



6. **OPTION** を押しながらか **STOP TONE** を押す

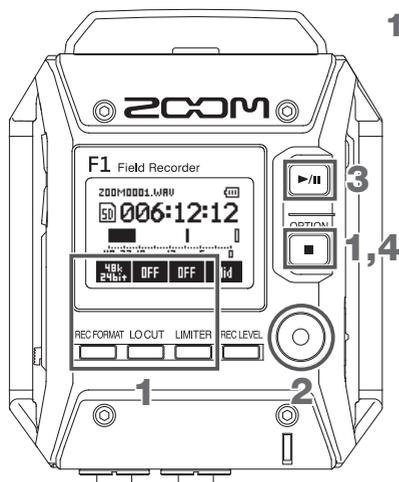
テストトーンの再生が終了します。



NOTE

外部機器の操作方法については、それぞれの取扱説明書を参照してください。

録音する



1. 録音の設定を行う

- 録音フォーマット： ^{REC FORMAT}を押す

HINT

MP3はデータを圧縮するため、WAVより音質が下がりますが、SDカードの容量を節約できます。WAV、MP3どちらのフォーマットもレートの数字が大きいほど、高音質になります。

- 低域カット： ^{LO CUT}を押す

風雑音やボーカルのポップノイズをカットできます。

- リミッター： ^{LIMITER}を押す

突発的な大音量に対してクリップを防止します。

- プリ録音： ^{OPTION}を押しながら ^{PRE REEL}を押す

●を押す約2秒前から録音します。

2. ●を押して録音を開始する

3. 録音を一時停止／再開するには▶/||を押す

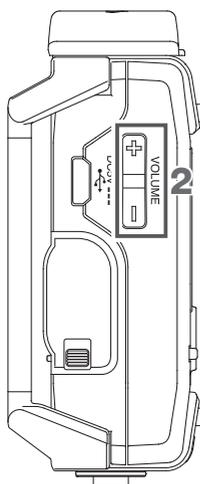
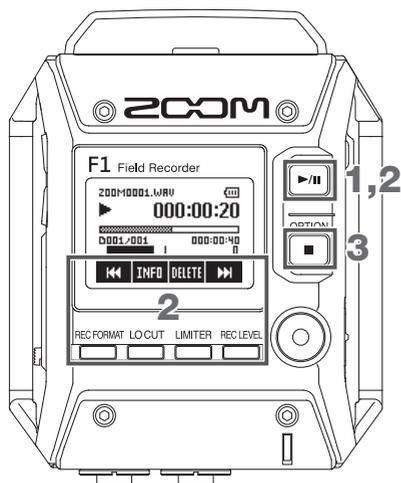
一時停止すると自動的にマークが追加されます。マークを付けると、再生時にその位置にジャンプできます。

HINT

▶/||を押した場合の一時停止、マーク追加の動作はメニュー画面で変更できます。

4. ■を押して録音を終了する

再生する



1. を押して再生を開始する

2. 再生中の操作を行う

音量の調節	/ を押す
一時停止／再開、 マークの追加	を押す
早送り／巻き戻し	または を長押しする
ファイルの選択／ マーク位置へのジャンプ	または を押す マークがある場合は、マークへのジャンプが優先されます。
マークの削除	一時停止中にマーク位置で を押す
ファイルの削除	を押す
ファイル情報の確認	を押す ページ切り替え： または を押す 再生画面への移動： を押す

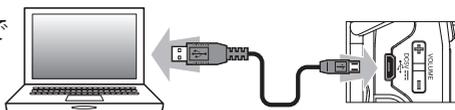
HINT

を押した場合の一時停止、マークの追加の動作はメニュー画面で変更できます。

3. を押して再生を停止する

USB 機能を使う

1. パソコンや iOS デバイスと USB ケーブルで接続する



2. 使用する機能を選択する

カーソル移動： ▲ または ▼ を押す

確定： ▶ を押す

■カードリーダー

パソコンと **F1** でデータのやり取りができます。

F1 を取り外すには、パソコン側で接続を解除した後、**EXIT** を押します。



■オーディオインターフェイス

F1 の入力信号をパソコンや iOS デバイスに直接入力したり、それらの機器の再生信号を **F1** から出力できます。

1. 使用する機器の種類を選択する

カーソル移動： ▲ または ▼ を押す

確定： ▶ を押す



NOTE

「iOS」を選択した場合は、画面に表示されるメッセージに従って一度ケーブルを抜きます。その後再度「iOS」を選択し、ケーブルを接続してください。

2. PC/Mac の場合は、使用する電源を選択する

カーソル移動： ▲ または ▼ を押す

確定： ▶ を押す

3. ダイレクトモニターを設定するには、**OPTION** を押しながら、**DIRECT MONI** を押す

F1 の入力信号をパソコンや iOS デバイスを經由せずに直接出力することで、遅延なくモニターできます。



F1 を取り外すには、**OPTION** を押しながら、**EXIT** を押します。

その他の機能・設定

 を押しながら **MENU** を押すとメニュー画面が表示され、以下の機能・設定を使用できます。

メニュー項目		説明
録音 / 再生	録音ファイル名	録音ファイル名の形式を設定します。
	録音ファイル	録音ファイルの形式（ステレオ／モノラル）を設定します。
	録音ホールド	録音中に自動でキーをホールドして、誤操作を防ぎます。
	サウンド	録音開始時と終了時に、0.5 秒間のトーン信号を出力します。
	マーカー	録音開始時と終了時に、0.5 秒間のトーン信号を出力します。
	録音カウンター	録音時のカウンターの表示方法を設定します。
	PLAY キー設定	録音中／再生中に  を押したときの動作を設定します。
	再生モード	ファイルの再生モードを設定します。
日付 / 時刻	日時設定	音声ファイルに記録される日時を設定します。
	日付形式	ファイル名や再生画面に表示される日付形式を設定します。
LCD	バックライト	ディスプレイのバックライトが消灯するまでの時間を設定します。
	コントラスト	ディスプレイのコントラストを設定します。
電池設定		電池の種類を選択します。
オートパワーオフ		一定時間操作しないと自動的に電源が切れるように設定します。
SD カード	フォーマット	microSD カードを F1 用に初期化します。
	テスト	microSD カードが F1 で使用可能かテストします。
バージョン情報		ファームウェアのバージョンを確認します。
言語設定		ディスプレイの表示言語を設定します。
初期化		F1 の設定を工場出荷時の状態に戻します。

仕様

記録メディア	microSD/microSDHC 規格対応カード (Class 4 以上、最大 32 GB)	
記録フォーマット	WAV	44.1 kHz/16-bit、48 kHz/16-bit、48 kHz/24-bit、96 kHz/24-bit モノラル/ステレオ BWF フォーマット対応
	MP3	48 kbps、128 kbps、192 kbps、256 kbps、320 kbps モノラル/ステレオ ID3v1 タグ対応
表示	1.25" モノクロ LCD (96 × 64) REC LED (赤)	
入力	MIC IN	ズームマイクカプセル入力
	MIC/LINE IN	コネクタ 3.5 mm ステレオミニ (スクリューロック付き) プラグインパワー対応 (2.5 V)
		入力ゲイン -12 dB ~ +36 dB
		入力インピーダンス 入力インピーダンス : 2 k Ω 以上
出力	PHONE OUT	コネクタ 3.5 mm ステレオミニ (スクリューロック付き)
		最大出力レベル 11 mW +11 mW (32 Ω 負荷時)
USB	microUSB	
	マストレージクラス 動作	USB2.0 High Speed
	オーディオインター フェース動作	USB クラス・コンプライアント 仕様 : 44.1 kHz/16-bit、48 kHz/16-bit 2in 2out 転送方式 : アシンクロナス転送
電源	単四電池 × 2 (アルカリ乾電池、ニッケル水素蓄電池、リチウム乾電池) ACアダプター (ZOOM AD-17) : DC 5 V/1 A	
連続録音中の 電池持続時間の目安	モノラルショットガン方式のマイクカプセル (SGH-6) 接続時 (48 kHz/24-bit、モノラル) アルカリ乾電池 約 6.5 時間 ニッケル水素蓄電池 (750 mAh) 約 6 時間 リチウム乾電池 約 11 時間 ラベリアマイク使用時 (48 kHz/24-bit、モノラル、プラグインパワー ON) アルカリ乾電池 約 10 時間 ニッケル水素蓄電池 (750 mAh) 約 9 時間 リチウム乾電池 約 16 時間 ※上記の値はあくまで目安です。 ※電池持続時間は当社試験法によるものです。使用条件により大きく変わります。	
外形寸法	64.0 mm (W) × 79.8 mm (D) × 33.3 mm (H)	
質量 (本体のみ)	120 g	

zoom[®]

株式会社ズーム

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 4-4-3

<http://www.zoom.co.jp>